



安定経営をめざして やつと収量が取れはじめた甘夏柑、「これだけ安くなつてはホ」と、品種更新に精を出す九町奥の森元さん親子。採算ベースに乗る5~6年先の安定経営を目指して……。

高接ぎ作業たけなわ

四月に入って、やつと暖かくなりはじめた今年。今、町内のみかん農家では接ぎ木作業たけなわ。みかん畑のあちこちで接ぎ木を覆ったビニールが、春の日ざして白く光っているのが目につきます。

九町の森元修治さんのみかん園でも、甘夏柑から早生系の太田ボンカンへの高接ぎ作業が行われていました。十年以上にもなる甘夏柑を切り落とし、一本の枝で二カ所から四カ所に新しい品種の穂木を接ぎます。このあと穂木が動かないようにビニールテープで固定。台木の木口

期待と不安の中

温州みかんの生産過剰と市場価格の不安定。さらに甘夏柑の暴落から町内のみかん農家では、他品種への更新が盛んに行われています。

59年春季高接ぎ更新予想

品種・系統	穂木流通量	更新推定面積
極早生温州系	225kg	8ha
宮内伊子柑	220kg	12ha
ボンカンほか	11kg	1ha
計	456kg	21ha

乾燥防止剤を塗り、ポリ袋をかぶせて出来あがりです。慣れた人だと一本の木に用する時間はおよそ五分間で出来るそうです。手ぎわよい作業にも、丹精込めて育てた木々を切り落とすさみしさと、新品种への期待と不安が交錯しているようでした。

更新の主流は極早生系と宮内伊子柑。八幡浜農業改良普及所の調べでは(右表)、この春、二十一ヘクタールのみかん園で品種更新が進められると予想されています。最も多い極早生系では「西字和三号」と呼ばれる新品种、商品名を売り出すために地名を取ったもので、九州方面では山川三号と呼ばれています。果実は、早生温州よりやや大きく偏平、着色が二十日ほど早く九月下旬から出荷可能。現在の極早生の中では特に注目されています。

町内の柑橘作付状況

種別	面積	比率
温州みかん	極早生系	2.4ha 2.9%
	早生系	284ha 34.1%
	南柑20号	70ha 8.4%
	普通温州	135ha 16.2%
伊子柑	宮内伊子柑	152ha 18.2%
	大谷伊子柑	23ha 2.8%
ネーブル	普通伊子柑	3ha 0.3%
	普通ネーブル	34ha 4.1%
夏柑	95ha 11.4%	
その他晩柑	14ha 1.6%	
計	834ha 100.0%	

このため、少しでも早く出荷できる極早生系の品種が注目されている訳です。農協では、現在の早生温州みかんの栽培面積を六十二年までに七

また、今年度当初予算で五百四十五万円を計上。ハウスレモンの試験栽培と穂木の育成を試みることにしています。果樹振興資金の貸付け要項は三

注目の「西字和三号」

4年間で75haを更新へ

毛丸園から穂木十五キロ提供

淡浦の竹ノ首にある果樹振興モデル園。三年前に二十一アールの果樹園を購入し、新品种の導入や試験栽培をします。このモデル園から今年、西字和三号の穂木十五キロと早生系の太田ボンカンの穂木三キロを提供しました。

59年度 町民生活優先の49億円

町税減り厳しい予算

前年比4パーセント減額の一般会計

三月十二日から八日間の日程で開かれた第百十六回定例町議会で、五十九年度の当初予算が決められました。これを見ますと一般会計は三十四億六千五百七十三万円、国民健康保険事業や水道事業などの特別会計を含めると総額四十八億九千五百六十万円です。総額では〇・三パーセントの伸びになっていますが、一般会計は四・三パーセントの減額予算となり、厳しい中で町民生活最優先の予算を組みました。今月は、町づくりの基本といえる昭和五十九年度の当初予算内容をのぞいてみます。

一般会計

34億6千万円

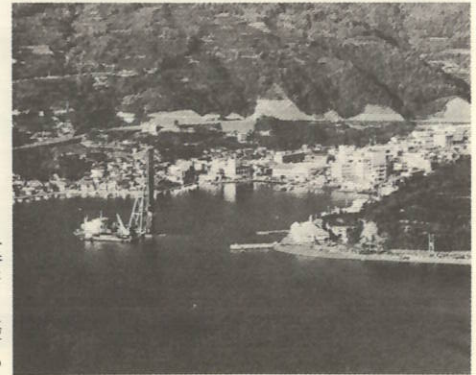
まず、入ってくるお金から見てみます。項目別の内訳は下欄のイラストを使ってみました。

二十万円、六・五パーセント。町が道路や学校施設の整備などをするために国などから借りるお金のことです。このほか県支出金、繰入金、分担金及び負担金、地方譲与税などの順になっています。

使うお金は、総務費や土木費などの予算科目ごとに下欄

地区自治基金も

でみかんのイラストにしてみました。

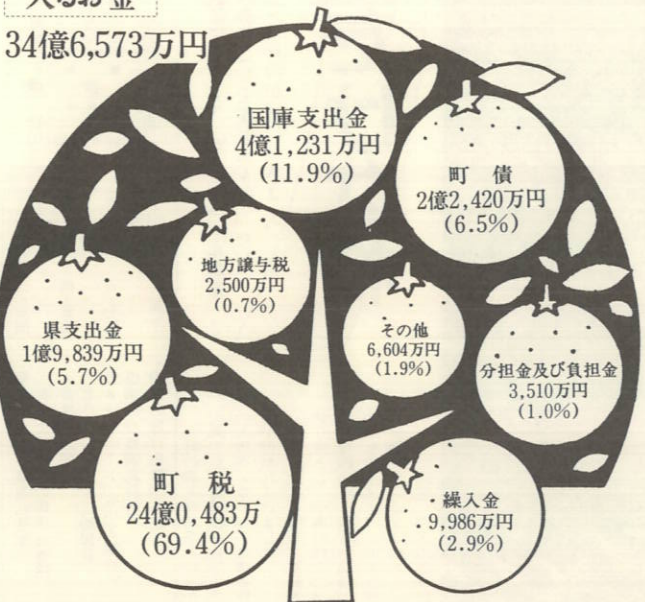


伊方港改修工事。長期計画で湊浦の白崎沖に物揚場などを造成。

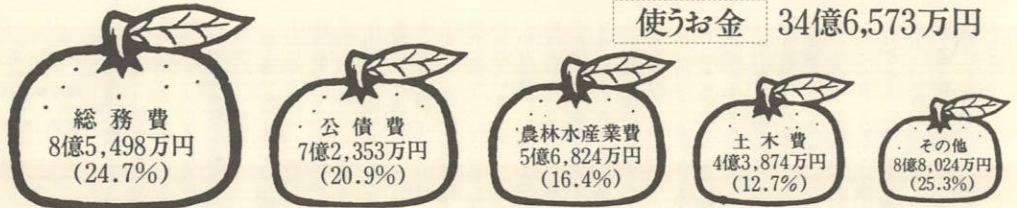
最も大きな財源は町税で二十四億四百八十三万円、全体の六九・四パーセントを占めています。しかし、町税の中でも大半が伊方発電所一・二号機関係の償却資産税のため年々償却。今年は前年にくらべ二億円あまりも少なくなりました。今後も二・二パーセント前後の割合で減少します。本町は町税などの自主財源が多いことで、他町村では主要財源となる地方交付税がありません。いわゆる不交付団体と呼ばれるもので、県内では前年度本町を含め三市町だけでした。

入るお金

34億6,573万円



使うお金 34億6,573万円



一番たくさん使うのは、四分の一を占める総務費です。八億五千四百九十八万円。この中には五十七年度からスタートした地区自治興基金の一億七千万円などが含まれています。基金積立て額は前年度と同額です。

また、伊方町民会館の清掃及び設備機器の保守管理委託料に一千七百二十六万円。軽自動車税及び町税など収納消し込を新たにコンピュータ処理する経費九百八十七万円が計上されました。

二番目が七億二千三百五十三万円の公債費。港湾・漁港建設費や町道・下水道などの生活環境整備に使うための、国などから借りたお金の返済に当てるものです。三番目が農林水産業費の五億六千八百二十四万円。この中には、一面でも紹介しました果樹振興モデル園の管理委託料五百四十五万円があり、二年前に高接ぎしたレモンのハウス加温が計画されています。また、専用水事業受け入れに伴う基金積立てに三千

無利子で最高100万円

果樹振興資金5月末までに

果樹振興資金の貸付を行っています。希望されましかたは五月末日までに農協を通じて申し込んでください。この制度、本町が独自で行っている無利子の貸付制度です。五十七年度から実施しているもので、昨年は四十一戸の農家から申せ込みがあり、総額千九百八十八万円お貸ししました。今年度も当初予算で三千万円計上しました。こうした資金をこ活用いただき、農業経営の安定と生産力の増強にお役立てください。

▽貸付対象
町内に居住する農業者及び農業法人

▽貸付額
標準事業費の三分の一以内で百万円が限度。ただし、すでに限度いっぱい貸付けを受けている人は今年度対象になりません。

▽償還期間と利息
貸付けをした翌月から三年間据置き、五年間で均等償還していただきます。資金は無利子です。

▽資材の購入
原則として農協を通じての施設・資材を購入することが条件です。

▽申し込み手続き
申請書に事業実施計画を添えて五月末日までに農協へ申し込んでください。本人及び保証人一人の印鑑が必要です。

▽貸付決定
資金(予算)の範囲内で審査のうえ決定します。

▽詳しくは
貸付け制度について詳しいことは現場産業課または農協へお尋ねください。

▽対象面積
おおむね五アール(五畝)以上

▽対象面積(今年度施工及び完了するが原則)

- (一)加温及び半加温施設
- (二)無加温施設
- (三)屋根かけ施設
- (四)単軌道(モノレール)施設
- (五)貯蔵施設(新築・増築改築など。建物内部に断熱材及び換気装置を設けるもの)

▽貸付額
標準事業費の三分の一以内で百万円が限度。ただし、すでに限度いっぱい貸付けを受けている人は今年度対象になりません。

▽償還期間と利息
貸付けをした翌月から三年間据置き、五年間で均等償還していただきます。資金は無利子です。

▽資材の購入
原則として農協を通じての施設・資材を購入することが条件です。

▽申し込み手続き
申請書に事業実施計画を添えて五月末日までに農協へ申し込んでください。本人及び保証人一人の印鑑が必要です。

▽貸付決定
資金(予算)の範囲内で審査のうえ決定します。

▽詳しくは
貸付け制度について詳しいことは現場産業課または農協へお尋ねください。

技能習得資金

職業訓練校などで技能習得をすることを、町に貸付金のあつたことを存じます。これは、町内に六カ月以

今年度の主な事業

豊かで住みよい町づくりに使う一般会計の主な事業は次のとおりです。

【総務費】

- 区長報酬.....244万円
- 地区自治振興基金積立金.....1億7,000万円
- 役場庁舎及び会館清掃委託料.....700万円
- 役場庁舎及び会館設備保守管理委託料.....1,026万円
- 軽自動車税等電算化.....987万円
- 広報安全等対策交付金事業.....1,910万円

【民生費】

- 心身障害者共同作業所運営事業.....156万円
- 重度心身障害者医療助成.....785万円
- 心身障害者福祉給付金<336人分>.....433万円
- 国保会計繰出金.....2,774万円
- 老人保健会計繰出金.....1,819万円
- 同和対策協議会補助.....237万円
- 敬老会補助<1人当たり1,500円>.....217万円
- 長寿祝い<1人当たり8,000円>.....222万円
- 老人福祉年金.....106万円
- 伊方っ子まつり.....80万円
- 母子家庭医療費扶助.....130万円
- 児童手当.....3,005万円
- 児童手当特別給付金.....190万円

【衛生費】

- 救急医療対策.....249万円
- 一斉消毒<年2回分>.....343万円
- 零歳児医療費助成.....169万円
- 成人病検診.....585万円
- 胃がん検診<40歳以上>.....263万円
- 子宮がん検診<30歳以上>.....111万円
- 国保会計繰出金.....4,341万円
- ゴミ処理業務委託料.....1,200万円
- ゴミ収集容器整備<町内27カ所>.....95万円
- 小規模簡易下水道整備.....450万円
- 失業対策事業.....1,054万円

【農林水産業費】

- 結婚相談事業.....58万円
- 果樹試験園管理委託費<レモン園に加温施設>.....545万円
- 近代化資金等利子補給.....532万円
- 果樹振興資金貸付金.....3,000万円
- 農道開設補助.....300万円
- 地元負担軽減元利補給.....1,359万円
- 農林漁業資金元利補給.....2,918万円
- 南浦土地改良総合整備.....2,545万円
- 農村基盤整備.....1,022万円
- 町土地改良区補助.....276万円
- 農業水利推進補助.....204万円
- 農業水利推進基金積立.....3,700万円
- 漁礁投入.....420万円
- 近代化資金利子補給.....173万円
- 漁業振興補助.....330万円
- 伊方越漁港局部改良.....3,000万円
- 九町漁港局部改良.....4,200万円
- 九町漁港海岸保全.....4,200万円
- 豊の浦漁港修築.....1億3,800万円
- 伊方漁港関連道整備.....5,600万円
- 田の浦漁港海岸保全.....1,500万円

【商工費】

- 商工会補助.....500万円
- 中小企業振興資金利子補給.....592万円
- 技能習得訓練貸付金.....120万円

【土木費】

- 道路台帳整備.....500万円
- 道路維持補修.....450万円
- 九町九町越線整備.....2,500万円
- 二見大松線改良.....2,000万円
- 九町女子線整備.....1,500万円
- 42号線改良.....4,500万円
- 伊方港改修.....1億4,000万円
- 向小集落地区改良事業.....1億4,125万円

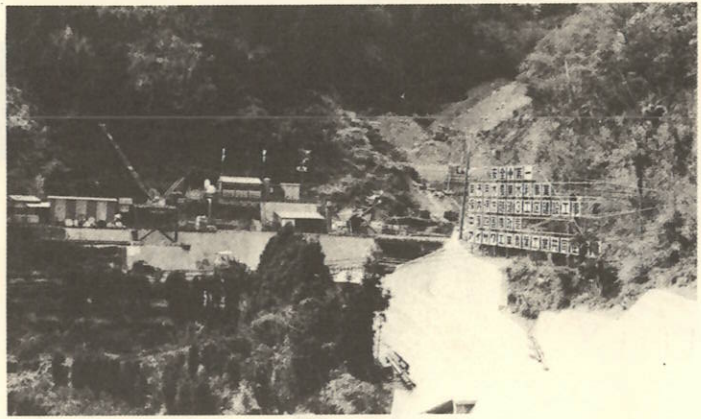
【消防費】

- 出動手当.....367万円
- 消防施設備品.....200万円
- 広域消防事務組合負担金.....4,979万円

【教育費】

- 奨学資金貸付金<33人分>.....2,000万円
- 小中学校施設維持補修.....922万円
- 運動場整備<真砂土投入>.....120万円
- 町民ホール開催委託料.....250万円
- マイクロバス購入.....178万円

南予用水事業。中浦では北幹線最後の隧道(すいどう)工事に着手。



九町診療所は、五十八年四月二十五日に開業しました。川永田の栗田医師、愛媛大学医学部から清水医師を迎え、ベット数十九床と最新式の医療機器を備えた県下屈指の町

老人保健事業会計 歳入歳出それぞれ三億六千八百八十五万円、前年より二千八百十万円減りました。

水道事業会計 事業収益が六千六百二十五万円、資本的収入が二億七千四百七十七万円、前年度より一億九千六百八十一万円も増えています。

港灣整備事業会計 歳入歳出それぞれ三百九十六万円、前年より五百円減りました。

港灣整備事業会計 歳入歳出それぞれ三百九十六万円、前年より五百円減りました。

特別会計

◎国民健康保険会計

医療費の伸びで保険給付などの事業勘定が五億二千八百七十七万円。町立九町診療所の運営費など、直営診療所勘定は一億三千二百二十万円に決まりました。二つの勘定を合わせると歳入歳出それぞれ六億六千三百七十七万円、前年より五百三十一万円増えてい

老人保健事業会計 歳入歳出それぞれ三億六千八百八十五万円、前年より二千八百十万円減りました。

水道事業会計 事業収益が六千六百二十五万円、資本的収入が二億七千四百七十七万円、前年度より一億九千六百八十一万円も増えています。

港灣整備事業会計 歳入歳出それぞれ三百九十六万円、前年より五百円減りました。

一般会計から4千万円繰り入れ

当診療所です。

開業以来、九町地区の皆さんを中心に一日五十人前後のかたが診療に訪れ、入院患者は延べ百六十五人ありました。今年度予算では、建物新築費などに国から借入れをして

部落内配管布設替え

企業会計

から一日最大二千九百トンの受け入れを目指し、前年度灘幹線三キロメートルの布設替えを行いました。今年度は部落内配管の布設替え工事を実施します。

町水道課では部落内配管の整備が終ると、南予用水から直接取水する本線、配水池の整備などに取掛かっています。

港灣整備事業会計 歳入歳出それぞれ三百九十六万円、前年より五百円減りました。



伊方上水道の幹線3kmを布設替え

医療費伸び増える国保

上居住する人が、職業訓練校などで技能習得をする期間中、家族の生活資金を貸与する制度です。貸付金は一カ月十万円以内で十二カ月分が限度。さらに訓練終了後一定期間内に居住した場合には、貸付金が減免される特典もあります。また現在、こうした資金の

訓練校	訓練科目	定員	訓練期間	訓練開始月
新居浜高等職業訓練校	機械科	10人	1年	4月
	溶接科	10人×6回	6か月	隔月
	構造物鉄工科	20人	1年	4月
今治高等職業訓練校	染色科	20人	1年	4月
	縫製科	15人×4回	6か月	4月・7月・10月・1月
松山専修職業訓練校	配管科	20人	1年	4月
	ブロック建設科	30人	1年	4月
宇和島専修職業訓練校	経理事務科	30人	1年	4月
	電気工事科	10人	1年	4月
	木工科	20人	1年	4月

どう思いますかこの現状

人身事故多発

58年の事故発生状況



昨年6人ケガ今年すでに上回る

春の全国交通安全運動が終わった四月十五日現在、県下の交通事故による死者は五十一人。前年同期とくらべ伸び率が全国一のワースト記録となりました。

本町の現状に目を向けてみますと、昨年発生した町内の交通事故は下表のとおりです。伊方と町見の両駐在所で扱ったものだけで五十件発生、六人が重軽傷を負っています。今年は、四月十日現在十四件で重軽傷者九人です。ケガをした人はすでに昨年一年間を上回りました。

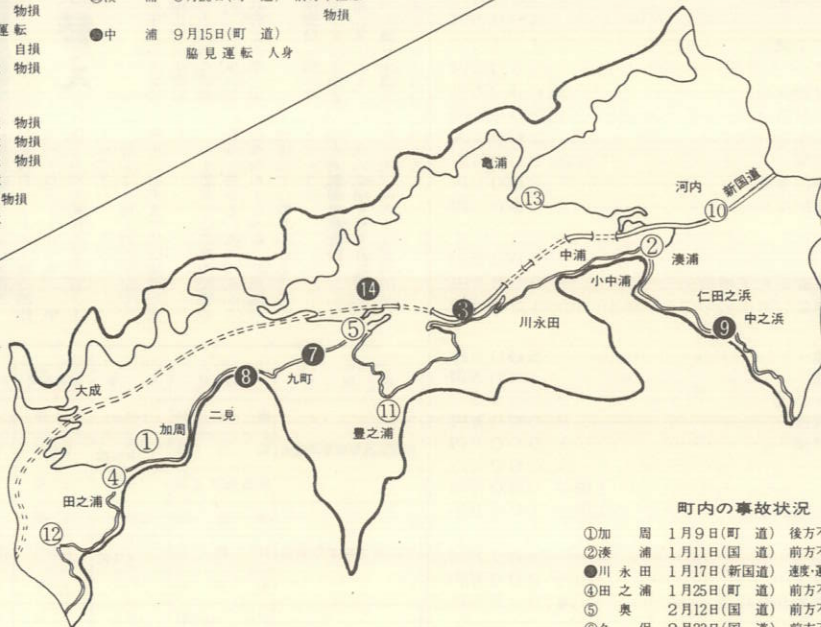
どう思われますかこの現状。わたしたちは何げなしに新聞紙面やテレビから流れてくる痛ましい交通事故のニュースを聞き流してはいないでしょうか。数字が示すようにどうやら他人ごとではなさそうです。

今月は町内の交通事故の現状にスポットを当ててみました。左の図では昨年の事故発生場所と状況、下の図では今年一月から四月十日までの状況です。(伊方町見駐在所調べ)

年別	人身事故			物損事故 件数
	件数	死者	負傷者	
58年	4	0	6	46
59年	5	0	9	9

- 中浦～大浜地区**
- 湊浦 1月1日(新国道) 追越し 人身
 - 仁田之浜 1月3日(国道) 子供飛出し 人身
 - 仁田之浜 2月2日(国道) 脇見運転 自損
 - 中浦 3月2日(国道) 前方不注意 物損
 - 中之浜 3月12日(国道) 前方不注意 物損
 - 小中浦 5月2日(国道) 前方不注意 物損
 - 湊浦 5月6日(国道) 前方不注意 物損
 - 湊浦 6月20日(町道) 前方不注意 物損
 - 中浦 9月15日(町道) 脇見運転 人身
- 川永田・豊之浦地区**
- ① 川永田 1月1日(町道) 出合い頭 物損
 - ② 川永田 1月18日(国道) 前方不注意 物損
 - ⑦ 豊之浦 1月25日(国道) 脇見運転 物損
 - ② 川永田 6月29日(町道) 前方不注意 物損
 - ② 豊之浦 7月17日(国道) 前方不注意 物損

59年の事故発生状況



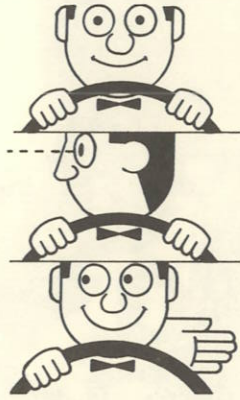
八幡浜警察署管内交通違反状況

区分	検挙数	
	58年中	59年3月末
無免許	134人	19人
飲酒	156	23
速(25キロ以上)	179	13
速(25キロ未満)	2,313	521
駐停車	701	213
通行禁止	768	186
追越し	372	74
交差点	830	304
その他	1,420	334
合計	6,873	1,687

町内の事故状況

- ① 加周 1月9日(町道) 後方不注意 物損
- ② 湊浦 1月11日(国道) 前方不注意 物損
- 川永田 1月17日(新国道) 速度・運転誤り 人身
- ④ 田之浦 1月25日(町道) 前方不注意 物損
- ⑤ 奥 2月12日(国道) 前方不注意 物損
- 久保 2月23日(国道) 前方不注意 自損
- 畑 3月14日(国道) 前方不注意 人身
- 久保 3月22日(国道) 出合い頭 人身
- 中之浜 3月26日(国道) 子供飛出し 人身
- 河内 3月28日(新国道) 追越し 物損
- ⑪ 豊之浦 4月2日(国道) 脇見運転 自損

- ⑬ 田之浦 4月4日(国道) 脇見運転 自損
- ⑬ 中浦 4月7日(町道) 前方不注意 物損
- 奥 4月7日(町道) 前方不注意 人身



ドライバーの皆さんへ
 ドライバーの皆さん、くばり目くばり目、皆さんが車を運転すると、のスピードを上げ、交通安全

交通事故をなくすために

運転は 気くばり目くばり 思いやり
 き、どんなことに気を付けていますか。県下では、「運転は 気くばり目くばり目くばり」の気持で次の五つのことを守りましょう。

- (一)安全速度を守る
車の制限速度はどのようにして決められているかご存じですか。車両や歩行者の交通量、交差点の間隔、信号などの整備状況、沿道の家屋の状況などを考慮して決められています。ですから、制限速度を守ることが安全運転の第一歩です。
- (二)カーブの手前でスピードを落とす
カーブを制限速度以上のスピードで曲がるのは、自殺行為です。カーブの手前では必ずスピードを落としましょう。
- (三)交差点では安全を確かめる
狭い交差点に差しかけた二台の車が互いにゆずらず、トラブルを起こすこともよくあります。また、交差点での事故は人身を伴うことが多いものです。交差点の手前では必ず安全を確かめましょう。
- (四)一時停止で横断歩行者の安全を守る
歩行者の交通事故で一番多いのが横断中の事故です。横断歩道を渡ろうとしている人を見たら、ドライバーは一時停止をして、道を譲らなければなりません。
- (五)飲酒運転は絶対しない
「ちょっと飲んだだけだから」といって勝手な自己判断は危険を危険とも思わなくなり、「飲むなら乗るな、乗るなら飲むな」の鉄則をドライバー一人一人が自覚しましょう。

シートベルト
 車が衝突したときの衝撃は大きく、たとえ時速六十キロメートルで走っている車が固定されている壁へ衝突したとすると、なんと、ビルの四階屋上(約十四メートルの高さ)から逆さまに落ちたときと同じだといわれます。シートベルトの着用は、衝突など万一の場合の「乗員保護効果」があるほか、運転姿勢を正しく保つたり、運転疲れの軽減、運転への気持の切り替えによる安全意識の向上などの予防効果もあります。

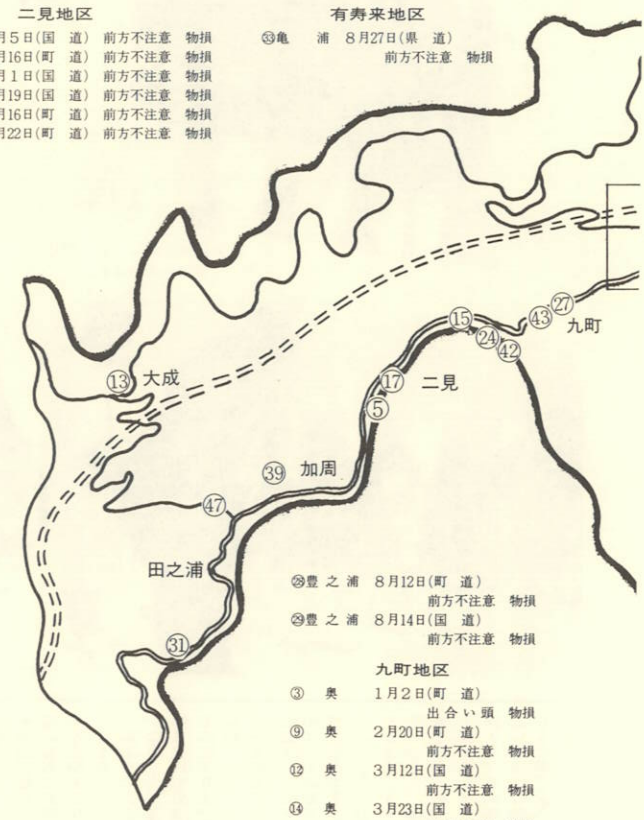


歩行者の皆さんへ
 子供とお年寄りの事故は、守りましょう。



5人重軽傷 59年1月17日午後4時ごろ、新国道川永田トンネルから約600m九町寄りの地点で発生。九町方面(右方向)から走って来た写真右側の普通乗用車がスピードの出すぎで、センターラインをオーバーして正面衝突。乗用車の1人とライトバンの4人が重軽傷を負った。

二見地区		有寿来地区	
⑤二見	1月5日(国道)	前方不注意	物損
⑥大成	3月16日(町道)	前方不注意	物損
⑦二見	5月1日(国道)	前方不注意	物損
⑧田之浦	8月19日(国道)	前方不注意	物損
⑨加周	10月16日(町道)	前方不注意	物損
⑩田之浦	12月22日(町道)	前方不注意	物損
⑪龜浦	8月27日(県道)	前方不注意	物損



⑫豊之浦	8月12日(町道)	前方不注意	物損
⑬豊之浦	8月14日(国道)	前方不注意	物損
九町地区			
⑭奥	1月2日(町道)	出会い頭	物損
⑮奥	2月20日(町道)	前方不注意	物損
⑯奥	3月12日(国道)	前方不注意	物損
⑰奥	3月23日(国道)	脇見運転	物損
⑱西	3月31日(国道)	脇見運転	物損
⑲奥	4月29日(国道)	前方不注意	自損
⑳奥	7月13日(町道)	前方不注意	物損
㉑久保	7月26日(町道)	脇見運転	自損
㉒奥	8月3日(町道)	前方不注意	人身
㉓奥	8月5日(国道)	前方不注意	物損
㉔畑	8月5日(国道)	前方不注意	自損
㉕奥	8月16日(国道)	前方不注意	物損
㉖奥	8月26日(国道)	前方不注意	物損
㉗奥	9月12日(国道)	前方不注意	自損
㉘奥	10月3日(国道)	前方不注意	物損
㉙奥	10月30日(国道)	前方不注意	物損
㉚奥	11月3日(国道)	脇見運転	自損



はじめまして 伊方駐在所の白石です

多く、事故の発生する確立が高いように思われます。「よく見て運転・スピードは控え目」をお忘れなく!

金子巡査保内へ
 伊方駐在所に勤務している金子巡査保内は、四月一日付で保内派出所へ転動されました。移動後の駐在所の人員配置は次のとおりです。ご相談はお気軽に申し出てください。

伊方駐在所
 (☎八二一九四)
 白石敏彦巡査部長
 玉井祥隆巡査

町見駐在所
 (☎九〇二二三)
 石村隆巡査部長

レポート

ピツカピカの四人

有寿来小の入学式

この四月、町内六つの小学校には百九人が入学。ピツカピカの一年生が小学生の仲間入りをしました。

有寿来小学校へは四人が入学。校区の伊方越と亀浦から二人ずつ、四人とも女の子です。昨年完成した広い体育館での入学式は、ちよびりさみしい式典となりましたが、二十九人のお兄さんやお姉さんが温かく迎えてうれしさいっぱいでした。

このところ新入生の数がめっきり少なくなり、来年は今のところ一人になりそうです。



▲新入生は、2年生6人と同じ教室で複式授業。仲よく握手。



▲入場を前にちよびり緊張ぎみの4人。



◀一人一人に竹本校長からお祝いの品物を贈呈。



▲入学式に出席した父兄席も四人。



▲新入生お願いのことば

民話と伝説

補作/岡村 豊
挿絵/宇都宮利久(前伊方小教頭)

もう、だいぶ昔の話になります。淡浦と河内境で、堂々山のちいと下の方にあります。谷(いでたに)という所があります。昼でも山に入ると薄暗いほど、杉や檜の木がうっそうと茂った森じゃったそうです。

その山で毎日、四・五人の木ひきさんが木をひいたたそうです。

ある日のこと、お昼が近くなると木ひきさんたちが毎日交代で出ヶ谷川まで水くみに下りよつたいます。

一人の木ひきさんが、額に汗をいばいいて、息が切れんばかりに走り上つてきたがです。

みんなが、「お前どがいながら、がいに慌てて」といったら、その人は真つ青な顔で、その場にガクツと腰を落して、「おら、たまげとや、泉の端に、これぐらいの大けな蛇が、くじゅもつておつとや、もつ、びつ

くりして水もよつくすにもの両そで口を、草履を履いたまま踏みつけ、絆天のすその端を両手でしつかりと握りしめ、サツと、蛇をふせたがじやいいます。

ところが蛇は、木ひきさんの股を掻くぐらうようにして、川下に向つてサツツと逃げてしまいたいままらしい。しまった取り逃がしたかと、後を振り向いて見たら、芋ぐらうが二つに分かれていたのに二度びつくりしたといよりまし。

その後、蛇を見た人や捕えまうとした人も、にわか(病)やまい)にかかつて死んだり、家族の者にまで災いがかかるので、これは堂々山の蛇のたたりじやというようになり、祠(ほこら)を建てて供養したいいます。それからは、災難がからんようになつたんじやと。

出ヶ谷の蛇

河内

恐れもせずに素早く、自分の着ていた絆天を脱ぎ、蛇のそばに近寄つたが、蛇は逃げる気配もない。

そこで、木ひきさんは絆天

を見ても、いじめたり、殺したりせられんぞと、年寄りからよつ話を聞かされたもんです。

協力:山本兼弘氏(淡浦)



新酒の香り漂わせ

第34回 自醸酒品評会開く



剛酒の部一位で、福田町長から表彰を受ける上田さん。

今年も花の便りとともに杜氏(とうじ)さんたちが帰ってきました。できたての新酒をお土産に。

四月二日から三日間、伝統を誇る西宇和郡杜氏組合(西平寿衛組合)主催の自醸酒品評会が湊浦の伊方公民館で開かれ、最上位に矢野順三さん(中浦)東宇和郡野村町山崎酒造場の清酒「稲穂」が選ばれました。

この品評会、大正七年に始まり今年で三十四回目。伊方杜氏さんを中心とする皆さんが冬期に酒づくりに出かけた春、できたばかりの新酒を持ちよって、そのできばえを競っているものです。今年には三十五の酒造場から百三十点(前年より六点減)の出品がありました。

審査には、高根来辰雄(久保)

▽優等一位 雲井橋

▽優等二位 矢野順三(中浦)

▽優等三位 稲穂

▽優等四位 敬称略

▽優等五位 敬称略

▽優等六位 敬称略

▽優等七位 敬称略

▽優等八位 敬称略

▽優等九位 敬称略

▽優等十位 敬称略

▽優等十一位 敬称略

▽優等十二位 敬称略

▽優等十三位 敬称略

▽優等十四位 敬称略

▽優等十五位 敬称略

▽優等十六位 敬称略

▽優等十七位 敬称略

▽優等十八位 敬称略

▽優等十九位 敬称略

▽優等二十位 敬称略

▽優等二十一位 敬称略

▽優等二十二位 敬称略

▽優等二十三位 敬称略

▽優等二十四位 敬称略

▽優等二十五位 敬称略

▽優等二十六位 敬称略

▽優等二十七位 敬称略

▽優等二十八位 敬称略

▽優等二十九位 敬称略

▽優等三十位 敬称略

▽優等三十一位 敬称略

▽優等三十二位 敬称略

▽優等三十三位 敬称略

▽優等三十四位 敬称略

▽優等三十五位 敬称略

▽優等三十六位 敬称略

▽優等三十七位 敬称略

▽優等三十八位 敬称略

▽優等三十九位 敬称略

▽優等四十位 敬称略

▽優等四十一位 敬称略

▽優等四十二位 敬称略

▽優等四十三位 敬称略

▽優等四十四位 敬称略

▽優等四十五位 敬称略

▽優等四十六位 敬称略

▽優等四十七位 敬称略

▽優等四十八位 敬称略

▽優等四十九位 敬称略

▽優等五十位 敬称略

▽優等五十一位 敬称略

▽優等五十二位 敬称略

▽優等五十三位 敬称略

▽優等五十四位 敬称略

▽優等五十五位 敬称略

▽優等五十六位 敬称略

▽優等五十七位 敬称略

▽優等五十八位 敬称略

▽優等五十九位 敬称略

▽優等六十位 敬称略



今年のナンバーワン

矢野 順三さん(中浦・55歳)

今年の品評会で初めて最高位を射止めた矢野順三さん(中浦)にスポットをあててみました。

▽優等1位おめでとうございます。今の気持ちは……

ありがとうございます。わたしも初めてだし、酒屋にとっても初めてのことで、とてもうれいんです。

▽酒造りの経験は……

昭和21年、16歳のときから行き始めたので38年になりました。杜氏になってからは15年目です。

▽今年の酒造りが一番苦労されたことは……

酒づくりは気温の変化が激しいときが一番むづかしく、あまり変化のなかった今年と比較的造りやすかったように思います。低温が続すぎた反面もありますが、ただ、原料の米が、いつもよりやせていた(米自体の育ちが悪い)ので製米など原料処理に注意しました。

▽よい酒造りのコツは……

特にわたしのところが変わった造り方をしているのではないので、これといったものはありません。幸い、わたしのところではベテランの蔵夫さんがそろっており、息がピッタリ合ったからだだと思います。全員(3人)伊方の人です。

▽清酒も需要が伸び悩んでいると聞きますが……

いつも、酒造りにたずさわっているだれもが思っていることですが、やはり消費者の皆さんに喜んでもらえるものを造らなければだめだと思います。幸い、わたしのところ造った酒は全て小売でさばっています。だから、造る量もそんなに変わっていません。よいものは必ず売れると思います。

▽これからの抱負があれば……

最初で最後にならないよう頑張りたいと思っています。皆さんも、どうか地酒を飲んでください。

スポーツ



▲担任の河野先生と教室へ、同室の二年生に自己紹介。

▼体育館で行われた入学式



町職員の異動

四月一日付で町職員の異動がありました。今回は新採職員の配置と退職者の補充が主なものです。昇格は係長級以上を掲載しました。

【役場】
事務専門員兼財政係長 中井一男(同財政係) 主任 上田充宏(建設課工務第一係長) 主任 堀内久男(農業委員会主査) 管財室主任 川崎正(生活環境課主任) 門田光和(建設課) 三好利文(新採) (原字力広報センター) 業務係長 山本桂二(同原字力広報室主任) 吉平洋子(新採)

【福祉課】 社会福祉係長 藤沢 優等二位 鯉の勢 青山五郎(中浦) 優等三位 杜氏のアイウエオ 鯉の勢 青山五郎・中浦 三好菊井井上治太郎・中浦 相生大村昭男・保内町 京ひな梶谷幸三郎・湊浦 尺間敬坂本守・小中浦 宮の井清水房一・小中浦 初鷹田中吉幸・中浦 玉井大黒敷市・大浜 東洋竹内守夫・川永田

【生活環境課】 主任 藤堂百男(社会福祉協議会主任) 西内敏勝(町見支所) 保健センター 上島香恵(九町診療所)

【生活環境課】 主任 藤堂百男(社会福祉協議会主任) 西内敏勝(町見支所) 保健センター 上島香恵(九町診療所)

【生活環境課】 主任 藤堂百男(社会福祉協議会主任) 西内敏勝(町見支所) 保健センター 上島香恵(九町診療所)

【生活環境課】 主任 藤堂百男(社会福祉協議会主任) 西内敏勝(町見支所) 保健センター 上島香恵(九町診療所)

【生活環境課】 主任 藤堂百男(社会福祉協議会主任) 西内敏勝(町見支所) 保健センター 上島香恵(九町診療所)

【会計室】 主任 井上フジヨ(同室主事) 【町見支所】 事務専門員 菊池博史(同主任) 岩見勝義(中央公民館) (農業委員会事務局) 森一美(生活環境課) 松田久美(伊方) (川永田保育所) 主任 保母山本綾子(新採) (九町診療所) 茅田篤美(新採) 上田時茂(新採) (建設課) 管理係長 高月伸雄(原字力広報センター) 業務係長 工務第一係長 土井富美男(同工務第二係長) 工務第二係長 後藤松夫(同技術) 明神紀一郎(総務課)

【小学校】 伊方 根来幸子(新採) 二見 今泉幸香(新採) 退 職 米沢千賀子(九町保育所) 大星純子(伊方小学校)

【生活環境課】 主任 藤堂百男(社会福祉協議会主任) 西内敏勝(町見支所) 保健センター 上島香恵(九町診療所)

【生活環境課】 主任 藤堂百男(社会福祉協議会主任) 西内敏勝(町見支所) 保健センター 上島香恵(九町診療所)

【生活環境課】 主任 藤堂百男(社会福祉協議会主任) 西内敏勝(町見支所) 保健センター 上島香恵(九町診療所)

【生活環境課】 主任 藤堂百男(社会福祉協議会主任) 西内敏勝(町見支所) 保健センター 上島香恵(九町診療所)

【生活環境課】 主任 藤堂百男(社会福祉協議会主任) 西内敏勝(町見支所) 保健センター 上島香恵(九町診療所)

【生活環境課】 主任 藤堂百男(社会福祉協議会主任) 西内敏勝(町見支所) 保健センター 上島香恵(九町診療所)

メジロは届け出が

一件 九百円 捕獲するとき
○種類……メジロ・ウグイス・ホオジロ・マヒワ・ウツ
○捕獲羽数……一人一羽
○許可期間……許可の日から一カ年(ただし繁殖期の四月六月は除く)
○許可証交付手数料 無料
このほか詳しくは役場産業課までお尋ねください。



歳時記

ツクシ

佐保姫の筆かぞ見るつくつくし 雪かき分くる春のけしきは。——と藤原為家の歌にあります(美采和歌抄)。佐保姫とは春を司る女神。ツクシは、昔、つくづくとも言っていたようです。早春、筆に似たかわいらしい姿を見せるツクシには昔の人も心をひかれたのでしよう。

つくしだれの子 すぎなの子。と思っている人もいるようですが、ツクシとスギナは親子というより、兄弟といったほうがいいようです。ツクシはスギナの地下茎から出る胞子菜で、スギナは栄養菜に当たるものです。

ツクシの語源ははっきりしませんが、山形県の庄内地方などで杭のことをツクシというのと関係があるのかもしれない。

ツクシは、おひたし、からし和え、ツクシ飯などにして食べます。茶わん蒸しにも入れます。また、子供のころ、ツクシをはかまのところで切って、またつないで「どこ縫いだ?」と当てっこして遊んだ記憶をお持ちの方もいると思います。

さて、王筆を筆にして春のたよりを一筆啓上、というわけでもありませんが、4月20日~26日は郵便週間。これは4月20日の通信記念日(明治4年、東京—大阪間に初めて新式郵便制度が発足した日)を初日とした1週間です。これと同じ期間に全日本郵便切手普及協会などの主催で切手趣味週間も行われ、記念切手が発行されています。



なお、ツクシそのものを描いた切手は日本にはありませんが、日本の歌シリーズという切手の中に、小さくツクシが描かれているものがあります。

さわやか君



わたしたちが病院やけがで医師の診断を受けるときは、病院などの窓口で保険証を提示します。



国保加入者の皆さん 保険証は大切に、届け出は早めに

員共済組合などです。本町では六二パーセントの皆さんが国民健康保険の加入者です。届け出は役場住民課と町見支所を取り扱っています。

内職の条件向上に

5月11日から家内労働週間

内職をされているかたの労働条件の向上と生活安定を促進することを目的に、五月十一日から三十一日まで家内労働週間が実施されます。

交通災害共済

今からでも……

町では、昭和五十九年度の交通災害共済の加入受付を行っています。まだ加入されていないかたは早めにご手続きをお願いいたします。

まごころ銀行

伊方小学校長の岡野一さんから一万円、仁田の浜の二宮長則さんから一万円、

【広報寄付】 神戸市灘区深田町三丁目一にお住いの武内鶴夫さん(久保出身)から一万円、

昭和59年3月1日 人口 8,685人 (男4,187人(-2人) (-5人) 女4,498人(-3人)) 世帯数2,561戸(-6戸)

お誕生おめでとう よい子に 育ってください 昭和59年2月1日 12月29日

えんむすび 昭和59年2月1日 12月29日

おくやみ 昭和59年2月1日 12月29日

こちら 編纂室 花の伝説でもあり、古くから花の王と呼ばれる桜。松山地方気象台は四月五日、愛媛県地方に桜の開花宣言を出しました。平年より一週間ほど遅く、昨年とくらべて四日遅い桜前線の上陸となりまし

あなたのかい あなたの笑顔と 思いやり 橋本真理(伊方中一) 橋本さんの講話は、昨年度町人権擁護推進協議会が募集した人権作品で、経理部門の町長賞に選ばれたものです。

町内では、桜前線が日本列島を縦断するのには、おまそ二ヵ月、五月中旬ごろには急ぎ足で駆け抜けようです。